

第2回須賀川市中心市街地活性化協議会 会議録（概要）

- 【日 時】 平成25年7月9日（火）午後3時30分～午後4時50分
【場 所】 須賀川商工会館2階 第3会議室
【出席者】 委員 24名（内 代理1名）
事務局 2名
須賀川市担当者 5名
業務受託関係者 5名 計35名

1. 開会 市川守専務

2. 挨拶 長谷部一雄会長

（要旨） 本協議会は、5月20日に設立総会を開いて今日が第2回ということになる。今日からまさに協議会が稼動する最初の日にあたると思う。皆さんの手元に協議資料として須賀川市中心市街地活性化基本計画骨子についてと市民交流センター整備についてを配ったが、協議事項として皆さんから話を伺った後質疑応答ということにさせて頂く。いろいろ意見を賜りながら基本計画の策定に貢献していきたいと思うので、よろしくお願ひする。

3. 出席者紹介 市川専務

（要旨） お手元の出席者名簿で紹介に代える。なお、JR東日本須賀川駅長が異動となり猪越雅臣氏から蕪木勇雄氏に委員が変更となったのでご紹介する。（蕪木委員挨拶あり）

福島県県中建設事務所宗形和雄所長所要の為、企画調査課大竹和彦課長が代理出席している。

4. 協議

（要旨） （1）須賀川市中心市街地活性化基本計画骨子について

[説明]

柳沼政秀須賀川市商工労政課長が資料「須賀川市中心市街地活性化の方向性」について説明

[質疑応答]

（柳沼廣弥委員）

地方においては車社会が継続していくと考えるが、中心市街地を真に

活性化させようと思えば駐車場用地確保を含めて区画整理等の長期的視点に立った施策が不可欠と思うが、区画整理事業などを行う考えはあるか。

(柳沼課長)

現時点では考えていない。

(柳沼廣弥委員)

駐車場整備は欠かせないが

(柳沼課長)

事業主体毎に検討いただきたいし、公共交通の活用も必要。

(前田委員)

先ほどの説明の中で旧計画中の未実施事業について言及があったが、具体的には

(柳沼課長)

主に商店街に関する部分で、営業時間の統一、共通割引、インターネット活用などである

(前田委員)

内閣府と協議を行っているだろうが、現在の状況は？

町内会、商店会との協議は今後生かされていくのか？

(柳沼課長)

方向性について了承いただいている段階。

反映できるものは反映していく。

(菅野委員)

公病の患者の年齢は80%が65歳以上。計画策定には高齢者がどう関わればいいのかイメージできていければいい。

(堀江委員)

安全安心のまちづくりのためには、商店街だけというわけではないが防犯カメラを設置した方が良くと思うが、基本計画に盛り込めないか

(柳沼課長)

高齢者向けソフト事業を検討したい。

防犯カメラについてはこれから財源も考慮して盛り込む方向で検討する。

(堀江委員)

民間共同住宅建設を中心市街地に誘導するための取り組みは？

(柳沼課長)

ソフト面で対応したい。

(長谷部議長)

8月に内閣府に素案を出すのだろうか、事前に当協議会に提出するのか？町内会の意向調査結果の取りまとめたものを協議会に出すべきでは？

(柳沼課長)

概要版で検討いただくつもりである。意向調査結果も提出したい。

(2) (仮称) 市民交流センター整備について

[説明]

田家須賀川市震災復興対策直轄室係長が資料「須賀川市復興まちづくり事業計画」に基づき説明

旧総合福祉センターの約2倍の延べ床面積で整備予定し、130台分の駐車場、デザイン意匠面については、プロポーザル要領に協力業者を加えていいことにしており、優れたものにしたいと考えている。

[質疑応答]

(前田委員) 2つの核施設を結ぶ導線となる西裏線の具体的整備イメージは？商工会議所が入居を要望しているが市の考えは？駐車場は？用地としている土地の地権者との協議の進捗状況は？

(柳沼課長)

現段階では財政面を考慮して検討している。

(市川専務)

会議所単体ではなく、商工会館としての入居を要望している。

(堀江委員)

駐車場は不足するのではないか。自走式立体駐車場の建設、周辺の民間駐車場の活用は考えているのか？ターミナル機能は具体的にどういうイメージなのか？まちなかプラザに隣接する芳賀薬店さんとは交渉しているのか？

(田家主査)

駐車場台数については精査が必要、プロポーザル提案や基本設計の中で考えていく。

(柳沼課長)

芳賀さんとは今後の熟度を見ながら交渉していく

(堀江委員)

協力したいので地元ぜひ相談していただきたい。

(吉田委員)

ターミナルを検討しているのであれば、協議会にタクシー業界関係者を参加させていないとタクシープールの移設とかで後で難しくなると

思う。

(柳沼廣弥委員)

まちの人が地元を説得して区画整理事業を自ら行うぐらいでないと成功しない。自らがやりたいことを行政に提案すべき。

(影山委員)

ウルトラマン活用に取り組んでいるのだから、ウルトラマンでのおもてなしをもっと考えていくべき。住民を増やすことを考えるべき。

(松井委員)

市が実施した市民アンケートの結果も提出されてなく、市の資料で話し合っている。これでいいのか。その前段階の議論をすべき。市民の意見を落とし込んでいない感じを受ける。

(長谷部議長)

プロポーザルに任せられている。計画に文言がないようにコンパクトシティの部分が見受けられない。

(飛木委員)

本日の説明は骨子、方向性の説明。市民・商店街の計画を盛り込んでいきたいので皆さんのご協力をお願いしたい。

5. 閉会

午後4時50分 長谷部会長が閉会を宣言して終了。